

2000年カンヌ国際映画祭監督週間正式出品作品

キューバ音楽に酔いしれる愉悦の時間
夢なら醒めないで欲しい…

Cuba Feliz

キューバ・フェリス

un road movie musical de KARIM DRIDI

Scénario de PASCAL LETELLIER et KARIM DRIDI

Acteurs et musiciens MIGUEL DEL MORALES dit EL GALLO - PEPIN VAILLANT - MIRTA GONZALES - ANIBAL AVILA - ALBERTO PABLO
ARMANDITO MACHADO - CANDIDO FABRE - MARIO SANCHEZ MARTINEZ dit JUAN - ZAIÑA REYET - GILBERTO MENDEZ - ALEJANDRO ALMENARES
LOS CUBANOS JUBILADOS - PAISAN MALLET - EULISES SANCHEZ - CARLO BOROMEO PLANCHEZ dit CAMBRON

Son MICHEL BRETHEZ Image KARIM DRIDI Lumière CHRISTOPHE DELMAS Montage image LISE BEAULIEU Montage son BEATRICE WICK Mixage DOMINIQUE HENNEQUIN
Une production ADR PRODUCTIONS en coproduction avec LE STUDIO CANAL+ et EL MOVIMENTO DE VIDEO DE CUBA avec la participation de CANAL+ et le soutien du CNC

© PRCB AGENCE LA BANDE SON ARTHUS BERTRAND PYRAMIDE meldoc

カリム・ドリディ監督作品
出演ミュージシャン：エル・ガジョ、サイダ・レイテ、ペビン・バイヤン、アルベルト・バブロ、マルタ・ゴンサレス、ロス・クバーノス・フビラードス
アルマンド・マチャード、アレハンドロ・アルメナレス、ヒルベルト・メンデス、ファン・カンフロン

オリジナルサウンドトラック：メルダック

“キューバ・フェリス”原題：Cuba Feliz / 2000年 / キューバ・フランス合作 / カラー / 1:1.85 / ドルビーSRD / 1時間30分 / 日本語字幕：石田泰子
後援：キューバ共和国大使館 / 提供：TBS meldoc アニーズ / 配給：アミーズ

© ADR PRODUCTIONS / LE STUDIO CANAL+ 2000

年代物のラム酒を飲むように酔いしれる"音楽の楽園キューバ"
ハバナのトロバドール(吟遊詩人)"エル・ガジョ"と旅する愉楽の時間
夢ならずっと醒めないで欲しい…。



キューバ・フェリス

『ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ』の大ヒット以来、世界中でキューバ音楽ブームが巻き起こっている。

そんな中、夢を追いかける老いたストリート・ミュージシャン"エル・ガジョ"を通じ、キューバの生活に根づいた音楽を愛する人々の姿を追ったロード・ムービーが誕生した。
それが『キューバ・フェリス』だ!

現代のトロバドール(吟遊詩人)"エル・ガジョ"

76歳の"エル・ガジョ"は、夢を追いかげギターひとつでキューバを渡り歩く孤高のストリート・ミュージシャン。ハバナを出発したガジョは、キューバのそれぞれの町で様々な出会いを体験する。"おんどり"を意味するガジョという名の通り、彼はいつでもどこでもギター片手に歌い続ける。ソン(キューバ音楽の原型)の人気スター、スラム街出身のラッパー、にぎやかな老人達のバンド、ボレロ歌手、神秘的なドラム演奏家、そして村の酒飲み達…。彼らとのセッションを通じ、ガジョはもっとキューバ音楽の深部へと入り込んでゆく。



"フェリス"とはスペイン語で「幸福」を意味する

タイトルの"フェリス(Feliz)"とは、スペイン語で「幸福」を意味する。ハバナの"生きた肖像"ともいわれるエル・ガジョの旅は、観る者を真のキューバ音楽の世界へと誘う。そして、ギターひとつで生きる彼の姿は、人生において真の「幸福」の意味を我々に伝えてくれる。



日常の生活から生まれたキューバ音楽に酔いしれる

キューバ音楽は1492年にコロンブスがキューバ島に到着して以来、西洋の文化とアフリカからの黒人奴隸の大量流入など様々な人種が入り混じり独特の文化を形成して生まれたひとつの産物である。ガジョの旅は、ハバナから島を東へ横切り、幾つかの街を経てキューバ音楽の原型と言われているソンの故郷サンティアゴ・デ・クーバを目指す。歴史的建造物が建ち並び、年代物のアメ車が走る時間が止まっている様な街のストリートでいきなり演奏が始まる。瞬間に人が集まり、老いも若いもダンスに興じる。キューバ音楽は彼らの日常の生活から生まれてきたことを実感させてくれる。そして、そこで演奏されるのは、"ベサメ・ムーチョ"などの何処かで聞き憶えがあるスタンダードな曲も多数含まれている。



2000年カンヌ国際映画祭監督週間に正式出品

監督はフランスのカリム・ドリディ。初の長編映画『ビガール 欲望の街』が、ヴェネチア国際映画祭に正式出品されデヴィッド・リンク監督をはじめ多くの批評家に大絶賛された実力派。キューバ音楽の魅力にとりつかれたカリムは、脚本家のバスカル・レテリエールに声をかけ、生活中から生まれたキューバ音楽の世界にカメラを向けた。「このプロジェクトによるエル・ガジョとの出会いは奇跡のようなものである。彼と出会わなければこの映画は成り立たなかっただろう」と監督は語る。本作は2000年カンヌ国際映画祭監督週間に正式出品され、観客からの熱狂的な拍手で埋め尽くされた。



2000年カンヌ国際映画祭監督週間に正式出品作品

"キューバ・フェリス"原題:Cuba Feliz

2000年/キューバ・フランス合作

カラー/1:1.85/ドルビーサウンド/1時間30分

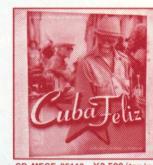
日本語字幕:石田泰子

後援:キューバ共和国大使館

提供:TBS、メルタック、アミューズ

配給:アミューズ

©ADR PRODUCTIONS / LE STUDIO CANAL+ 2000



"Cuba Feliz" オリジナルサウンドトラック
「ベサメ・ムーチョ」「バラ・コチエーロ」
「ロンヒーナ」ほか、全25曲収録

10月6日(金)メルタックより発売決定!!

03-5562-2814



★11/18(土)より★ロードショー!

当日:一般1,800円/大・高1,500円/シニア1,000円/会員1,400円

★毎週 月曜日=会員Day ★毎週 水曜日=レディスDay

※レディスDayの入場券は、女性の方1名に付き、1枚と限らせて頂きます。

前売特別鑑賞券 1,500円 チケットぴあにて発売中! ★劇場窓口での発売はございません。

クリスチ長堀南10番出口すぐ・ソニータワーB1
心斎橋 シネマ・ドゥ

06(6251)3789

※上映時間は、劇場へお問合せ下さい